

報道機関各位

長岡市商工部産業イノベーション課長



IoT、介護に続く3つ目のハブを立ち上げ 「第1回長岡 AI イノベーションハブ」を開催

長岡市は、地域の産業振興・新産業の創出や AI 技術に精通した人材の育成を目指し、関係者が集うプラットフォーム「長岡 AI イノベーションハブ」（代表：長岡技術科学大学 野中尋史 准教授）を立ち上げます。

第1回目の長岡 AI イノベーションハブはどなたでも参加できる公開セッション方式で開催します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、周知にご協力いただくとともに、当日はぜひ取材くださるようお願いいたします。

第1回長岡 AI イノベーションハブ

1 日 時 2月22日（金）午後4時～6時30分

2 会 場 NaDeC BASE（長岡市大手通2-3-1）

3 内 容

(1) 基調講演「AIで長岡は世界をこう変える」

講師：株式会社 AIUEO 代表取締役 清水 亮氏

(2) 事例発表

①ものづくり/サービス/知財分野での AI 利活用

長岡技術科学大学 准教授 野中 尋史氏

②“YOLO”を使った良・不良の判別

新潟県工業技術総合研究所中越技術支援センター 参事 大野 宏氏

③耳で人を認証する耳音響認証技術

長岡工業高等専門学校 准教授 矢野 昌平氏

④画像認識と AI 技術でアナログメータをデジタル化：METER AI

長岡工業高等専門学校

電子制御工学科3年 オドンチメド ソドタウィランさん

電気電子システム工学科3年 バヤルバト ノムンバヤスガラントさん

(3) 意見交換

※終了後、午後6時30分から交流会を行います。（会費1,000円、学生は無料）

4 定 員 50人（先着、参加費無料）

5 申し込み 2月20日（水）までに、NaDeC BASE ホームページ(<https://www.nadec-base.jp/category/event/>)から

長岡には、大学・高専や県の機関で AI を研究する先生や学生がいるほか、AI の専門会社や製造業で AI を活用する会社があります。また、昨年開催した AI の講習会やプログラミング教室では、定員を超える申し込みがあるなど、AI への関心が高まっています。

問い合わせ：産業イノベーション課

TEL 0258-39-2402